

民間医療防災の 全国システムを

AMDAなど

東京で初フォーラム

阪神大震災から二年とな
るのを機に、アジア医師連
絡協議会（AMDA、岡山
市樟津）などは十六日、第
一回民間医療防災フォーラ
ムを東京都内で開き、民
間からの全国的な災害医療
システムづくりを自指し、
医療関係をはじめ物資輸

方針を決めた。

航空関係者からは、七年
のロシア・サハリン地震の
際に岡山空港から被災地に
救援物資を空輸した経験を
踏まえ、「救援物資を空輸

する体制を整えた拠点と
なる空港を全国のプロック
別に平時から確保しておく
べきだ」との提案が出され
た。

このほか、歯科医師や通

信会社、通訳ボランティア
などの協力の申し出があ
り、各分野の連携を図り、
総合的に取り組む方針を確
認した。

フォーラムは昨年神戸市
でAMDA、全日本病院協
会などが結成した緊急医療
ネットワークを基に、より
広い分野の連携を進めると
めに開かれた。